

事業計画書 兼 事業実績書

1 事業内容

(1) 申請する対象設備等 ※いずれかひとつの項目をチェック

<input type="checkbox"/>	スマートハウス化設備一体的導入※蓄電池又はV2Hにチェック (<input type="checkbox"/> 定置型リチウムイオン蓄電池 <input type="checkbox"/> 電気自動車等充給電設備 (V2H))
<input type="checkbox"/>	スマート・ゼロハウス化設備一体的導入※蓄電池又はV2Hにチェック (<input type="checkbox"/> 定置型リチウムイオン蓄電池 <input type="checkbox"/> 電気自動車等充給電設備 (V2H))
<input type="checkbox"/>	脱炭素志向型住宅化設備一体的導入※蓄電池又はV2Hにチェック (<input type="checkbox"/> 定置型リチウムイオン蓄電池 <input type="checkbox"/> 電気自動車等充給電設備 (V2H))
<input type="checkbox"/>	家庭用燃料電池システム
<input type="checkbox"/>	家庭用リチウムイオン蓄電池及び電気自動車等充給電設備

(2) 住宅の新築年月日

※スマートハウス、スマート・ゼロハウス、脱炭素志向型住宅申請のみ記入

年	月	日
---	---	---

2 事業費及び補助申請額

(1) 合計 (領収書金額)	円
(2) 補助対象経費 (税抜) ※	円
(3) 補助対象経費以外の費用 (消費税含む) <small>※ (1) - (2) の金額</small>	円
(4) 補助申請額※	,000 円

※各補助メニューの補助対象経費、補助率、及び申請額の上限は裏面参照

3 事業請負者 (工事施工会社・販売会社等)

名称		
担当者		手続きに関する連絡先
連絡先		<input type="checkbox"/> 左記担当者 <input type="checkbox"/> 申請者本人

※補助対象経費として記載する経費は下表の「補助対象経費」の記載事項にかかる経費を記載してください。

補助項目	補助対象経費	補助率	上限額
スマートハウス（太陽光＋HEMS＋蓄電池又はV2Hの3点セット）	<p>【太陽光】 太陽電池モジュール、架台、接続箱、直流側開閉器、交流側開閉器、インバータ・保護装置、発生電力量計（モニター含む）、余剰電力販売用電力量計、配線・配線器具の購入・据付、対象システムの設置工事に関する費用</p> <p>【HEMS】データ集約機器、通信装置、制御装置、モニター装置、計測機器、配線・配線器具の購入・据付その他システムの設置工事に関する費用</p> <p>【蓄電池又はV2H】については単体補助の項目を確認 （運搬費、立会検査費、手続代行費、産業廃棄物処理費等の諸経費を含む）</p>	定額	21万円
スマート・ゼロハウス（3点セット＋ZEH）	<p>【太陽光】【HEMS】【蓄電池又はV2H】 上記に同じ</p> <p>【高断熱外皮】 外壁、外気に接する天井、屋根、最上階の床、基礎に用いる断熱材及び窓（ガラス、サッシ）の購入及び設置に係る費用</p> <p>【空調設備】 冷暖房設備の熱源機、及び室内機（エアコンのみ）の購入及び設置に係る費用</p>	定額	26万円
脱炭素志向型住宅（3点セット＋ZEH水準を大きく上回る省エネ水準）	<p>【給湯設備】 給湯設備の熱源機、貯湯タンクの購入及び設置に係る費用</p> <p>【換気設備】 換気設備（24時間換気設備）の本体の購入及び設置に係る費用</p> <p>【照明設備】 主たる居室、その他の居室、被居室で用いる照明設備に係る費用</p>	定額	31万円
燃料電池	燃料電池ユニット、貯湯ユニット、付属品（リモコン、配管カバー、燃料電池システム試運転に係る費用等）、配線・配線器具の購入・据付、配管・配管器具の購入・据付及びこれらの工事に付随する工事に関する費用	設置費の5%	5万円
蓄電池又はV2H	リチウムイオン蓄電池、制御部、電力変換装置及びその他付属機器（計測表示装置、配線、配線器具）の購入及び設置に係る費用	蓄電容量 7.5kWh未満 1kWhあたり 1万円 蓄電容量 7.5kW以上 定額15万円	15万円